平成31年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年10月30日

上場会社名　株式会社テクノアソシエ　　上場取引所　東
コード番号　8249　URL http://www.technoassocie.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 森谷　守
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長　(氏名) 松田　之宏　TEL 06-6459-2129

四半期報告書提出予定日　平成30年11月8日　配当支払開始予定日　平成30年12月3日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	38,795	1.8	1,648	△5.1	1,889	2.0	1,272	△0.6
30年3月期第2四半期	38,114	5.6	1,737	38.5	1,852	39.1	1,279	42.5

(注)包括利益　31年3月期第2四半期　1,754百万円　(△8.7%)　30年3月期第2四半期　1,922百万円　(—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	68.26	—
30年3月期第2四半期	67.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第2四半期	64,437	47,514	72.0	2,489.92
30年3月期	62,869	46,029	71.7	2,416.81

(参考)自己資本　31年3月期第2四半期　46,416百万円　30年3月期　45,054百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	12.00	—	14.00	26.00
31年3月期	—	14.00			
31年3月期(予想)			—	14.00	28.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成31年 3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	82,000	6.3	4,000	11.1	4,100	8.3	2,600	1.6	137.57

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期2Q	20,036,400 株	30年3月期	20,036,400 株
② 期末自己株式数	31年3月期2Q	1,394,616 株	30年3月期	1,394,278 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期2Q	18,641,962 株	30年3月期2Q	18,950,419 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)
本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(2)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……2
（１）経営成績に関する説明 ……2
（２）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 ……2
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 ……3
（１）四半期連結貸借対照表 ……3
（２）四半期連結損益及び包括利益計算書 ……5
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 ……6
（継続企業の前提に関する注記） ……6
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） ……6
（当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動） ……6
（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用） ……6

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、良好な雇用環境が引き続き消費を下支えし、省力化等の設備投資も活況で、円安により輸出も堅調に推移し、企業業績は好調を維持しています。世界経済に目を転じると、米中貿易戦争の影響で中国における成長鈍化は見られるものの、米国経済は個人消費の高い伸びにより、依然好調を維持、欧州経済も概ね堅調に推移しています。

このような環境のもと当社グループは、顧客満足度と密着度を重視し、市場や顧客動向に対応するため、エレクトロニクス、自動車、エリアの３つの営業本部体制に再編し、海外においても各地域で広域に拠点連携する営業体制を構築、更には、新規ビジネスの開拓とディスプレイ関連製品に各々専門部隊を新設し、営業活動を強化しました。一方で５つの有望製品群の技術・品質・コストの競争力向上や新商品の創出を担当する製品本部を新設することで営業支援体制も整備し、国内外の注力市場分野・主要顧客に対する積極的な増拡販活動に取り組んでまいりました。

こうした状況の中、自動車関連部品の需要増及び建設機械関連部品の受注増加等により、当第２四半期連結累計期間の売上高は38,795百万円と前年同四半期比681百万円の増収となりました。営業利益は品種構成の変更等により1,648百万円と前年同四半期比88百万円の減益、経常利益は為替差損益の改善等により1,889百万円と前年同四半期比36百万円の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,272百万円と前年同四半期比７百万円の減益となりました。

（２）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の数値は今後の様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。なお、平成30年５月10日に公表いたしました通期業績予想につきましては、当初の予定どおり変更はありません。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成30年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成30年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,508	15,239
受取手形及び売掛金	20,120	20,395
電子記録債権	4,534	4,531
商品及び製品	7,969	8,408
仕掛品	436	458
原材料及び貯蔵品	180	141
その他	775	681
貸倒引当金	△21	△24
流動資産合計	48,504	49,830
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,217	4,099
土地	3,680	3,695
建設仮勘定	480	739
その他（純額）	1,541	1,526
有形固定資産合計	9,919	10,060
無形固定資産	330	310
投資その他の資産		
投資有価証券	2,654	2,619
その他	1,483	1,639
貸倒引当金	△22	△21
投資その他の資産合計	4,115	4,236
固定資産合計	14,365	14,607
資産合計	62,869	64,437
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,336	12,688
短期借入金	830	1,280
未払法人税等	386	360
賞与引当金	678	729
その他	1,620	1,355
流動負債合計	15,852	16,414
固定負債		
長期借入金	500	－
役員退職慰労引当金	142	136
退職給付に係る負債	33	34
資産除去債務	196	198
その他	113	139
固定負債合計	986	508
負債合計	16,839	16,923

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成30年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成30年９月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,001	5,001
資本剰余金	5,128	5,128
利益剰余金	34,717	35,727
自己株式	△1,317	△1,317
株主資本合計	43,530	44,539
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	995	967
繰延ヘッジ損益	△0	△1
為替換算調整勘定	446	832
退職給付に係る調整累計額	82	77
その他の包括利益累計額合計	1,523	1,877
非支配株主持分	975	1,097
純資産合計	46,029	47,514
負債純資産合計	62,869	64,437

（２）四半期連結損益及び包括利益計算書

第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成29年４月１日 至　平成29年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成30年４月１日 至　平成30年９月30日）
売上高	38,114	38,795
売上原価	29,410	30,037
売上総利益	8,703	8,758
販売費及び一般管理費	6,965	7,109
営業利益	1,737	1,648
営業外収益		
受取利息	20	30
受取配当金	19	33
仕入割引	29	28
為替差益	－	25
その他	80	143
営業外収益合計	149	262
営業外費用		
支払利息	4	2
売上割引	5	5
為替差損	12	－
その他	13	14
営業外費用合計	35	22
経常利益	1,852	1,889
特別損失		
固定資産廃却損	－	11
特別損失合計	－	11
税金等調整前四半期純利益	1,852	1,877
法人税等	506	506
四半期純利益	1,346	1,371
（内訳）		
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,279	1,272
非支配株主に帰属する四半期純利益	66	98
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	184	△27
繰延ヘッジ損益	0	△0
為替換算調整勘定	396	423
退職給付に係る調整額	△5	△5
持分法適用会社に対する持分相当額	1	△6
その他の包括利益合計	576	383
四半期包括利益	1,922	1,754
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,824	1,625
非支配株主に係る四半期包括利益	97	129

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第２四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。